## JRR-1

## 記念展示館

JRR-1は、わが国最初の原子炉として、昭和32年8月に初臨界に達した熱出力50kWの研究用原子炉です。臨界後11年余りにわたり、炉物理実験、放射化分析などの基礎実験、RI生産、原子炉の技術者養成訓練などに利用されました。また、共同利用施設として外部の研究者にも開放され、多くの成果をあげました。

昭和44年に運転を終結した後は、昭和53年8 月にわが国最初の原子炉を記念する展示会とし て開館し、現在に至っています。



竣工記念切手

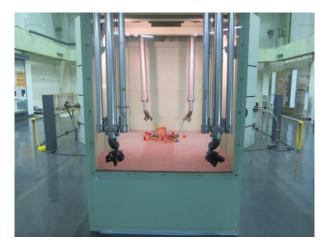












JRR-1; Japan Research Reactor No. 1